

新刊図書の選書から配架まで

宮崎県立図書館では、平成5年4月から日本出版販売㈱の「書籍新刊送品システム」を導入し、現在では、新刊図書を、早いものは書店店頭と並んでから2週間以内で利用者の皆様に提供しています。

今回は、「書籍新刊送品システム」を活用した、本館での新刊図書の選書から配架までの流れを御紹介します。

「書籍新刊送品システム」では、全国の出版社から毎日刊行される新刊書のなかから、日本出版販売㈱が県立図書館向けに選定した図書の現物と、その日に発売された新刊情報を印刷した「ライブラリー新刊情報」が、本館へ毎日配達されます。

本館では、送られてきた図書の現物を一週間単位でまとめ、選書・発注・配架しています。

具体的には、月曜日から土曜日までに発送された現物図書を対象に、その週の金曜日の午後から翌週の木曜日の午前中までの実質4日間で選書し、木曜日の午後から金曜日の午前中に発注作業を行います。

発注処理がすんだ図書は、その週の当番になっている協力書店に金曜日中に引き渡します。

現物を受け取った協力書店は、翌週の月曜日までに、図書に図書館資料として必要な装備を施したうえで、本館に納品します。

月曜日に納品された図書は、月曜、火曜で図書館資料としての登録、背ラベル装備を行い、火曜日の午後閲覧室に配架されます。

このように、「書籍新刊送品システム」で現物が送られてきて選書された図書については、早いものは8日間、遅いものでも15日間で皆様に提供しています。

なお、現物が送られてこない新刊については、「ライブラリー新刊情報」をもとに、内容等を確認し、1週間単位で選書・発注しています。この場合、発注から納品までの期間は、取次会社や出版社によってばらつきがでます。早い場合は1週間程度で納品されますが、遅い場合は1ヶ月以上要する場合があります。

